

国際ガールズメッセ 開会あいさつ

2021年10月9日

1920年に、日本にガールスカウト運動の種が蒔かれてから
100年を記念してのイベントとして、私たちガールスカウトは、
昨年、2020年に、日本中の仲間と、
そして世界ともつながる機会にしようと、
国際ガールズメッセの開催を予定していました。

しかし、昨年、新型コロナウイルスという
予想だにしていなかった大きなチャレンジに見舞われ、
やむなくオンラインでの「プレイベント」に切替え、
メッセのリアル開催は1年延期することとなりました。

一生懸命長いマラソンを走ってきたのに、途中でゴールが遠のいたばかりか
重いリュックを途中で背負うことになったようなものです。

きっといつかそのリュックを下ろして、気持ちよく、ゴールテープを切れるだろうと思っていましたが、
新型コロナウイルスの感染は収まらず、結局、重いリュックを背負い続けたまま、
オンラインでの開催という決断をせざるを得ませんでした。

この間、準備に携わった実行委員会やスタッフの皆さんのご苦労は
いかばかりかと思います。

でも、リュックを背負って、長い距離を走ってきたことで、
私たちガールスカウトは、大きな力をつけることができました。

リアルで会えないのは大変残念ですが
たとえば、オンラインだからこそ、
100人を超える全国のユースメッセンジャーが
世界各国のガールガイド、ガールスカウトと交流することができました。

また、オンラインだからこそ、
より多くの仲間と経験を共有しあい、思いを伝えあうことができます。

いよいよ今日と明日の二日間、これまで培ってきた大きな力を発揮できる国際ガールズメッセを開催することができることは大変大きな喜びです。

二日間のプログラムを通じて、
様々なスピーカーのお話を聞いたり、対話に参加したりすることで
世界や日本の女性が直面している課題について視野を広げるだけでなく、
そうした課題の解決に向けて、声を上げ、アクションを起こすための
様々な刺激やインスピレーション、そして、
エネルギーを得ることができるのではないかと思います。

メッセが掲げているテーマ「私の声から広がる世界」を実現するために
参加する人、一人ひとりが、自分の声を見つけ、
その声を発信するきっかけや勇気を得て、
それぞれの世界が大きく広がる機会になることを願っています。